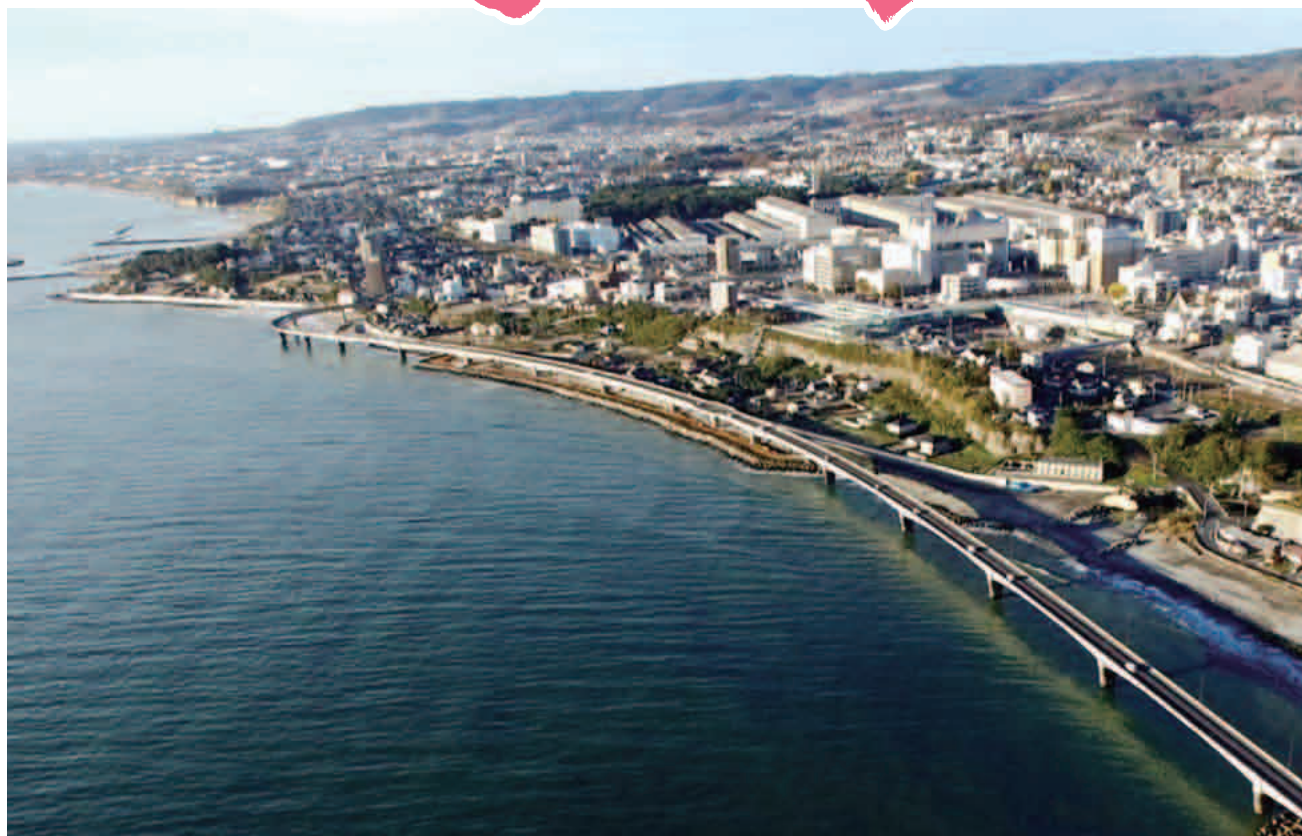




かいぎし NEWS新年号企画で当所役員・議員の選んだ日立市内の好きな場所(その⑤): 海岸線
画像提供: ケーブルテレビJWAY

CONTENTS

■第130回通常議員総会を開催	2
平成27年度事業報告	3
■日本商工会議所の動き/商工会議所の動き(7月)	4
■早期景気観測(LOBO)調査第1四半期結果	5
■相談所だより	
・経営安定特別相談室のご案内	6
■経営発達支援計画 第1回評価検討委員会を開催	7
/建設業部会が見学会を開催	
■リレー随想(その195)	8
■会員探訪	9
■会議所インフォメーション	10
貸会場案内/役員議員紹介『素顔』	
■議員改選日程	11

第57回 会頭杯野球大会

株式会社日立ライフが3年連続3回目の優勝を飾る



7月24日、日立市民球場で準決勝・決勝戦が行われ、株式会社日立ライフが3年連続3回目の優勝を飾りました。



発行所 ● 日立商工会議所 〒317-0073 日立市幸町1-21-2 発行人 ● 田山忍

購読料 ● 200円(購読料は会費の中に含まれています)

TEL 0294-22-0128 FAX 0294-22-0120 ホームページ <http://www.hitachicci.or.jp/>

第130回 通常議員総会を開催

○平成27年度事業・収支決算を承認



7月25日、ホテル天地閣で平成27年度事業と一般・特別会計の収支決算を承認する第130回通常議員総会を開催しました。当日は秋山会頭はじめ役員・議員89人(内、委任状提出者46人)が出席しました。

会事業所の経営安定と地域産業の活性化に むけて部会・委員会活動を中心に展開

総会は秋山会頭の挨拶(別記)に続き、小川春樹日立市長の祝辞の後、秋山会頭が議長となり議事に入りました。

平成27年度事業報告では、『変化にチャレンジ』を掲げ、①中小・小規模事業者の経営支援②部会・委員会活動の活発化③運営基盤の強化など重点事項を精力的に展開したことが報告されました。また、これら事業推進に伴う一般会計と

5特別会計(中小企業相談所、法定台帳関係費、特定退職金共済、日立市スーパープレミアム商品券発行事業、退職給与積立金)で、収支決算を審議し、全議案とも原案通り承認しました。

続いて常議員補欠選任の件について審議し、観光環境部会の松野雅章氏(株式会社天地閣)を新たに常議員に選任しました。任期は平成28年10月31日までとなっています。



平成27年度事業と収支決算を審議した役員・議員

会頭挨拶の概要

景気の動向につきましては、全体的には緩やかに回復していると見られておりますが、株価や為替の不安定な動きがマインドの低下をまねき、個人消費や設備投資、輸出が停滞するなど、先行きに対し慎重な見方もなされております。

私も企業を取り巻く経営環境は、世界経済の大きな構造転換が進むなかで益々変化しております。

当地域におきましては、人口減少や高齢化問題をはじめ経済のグローバル化などによる競争が激化し、受注や雇用に対する先行きの不透明感が拭えずに、生産や消費が低迷するなど厳しい状況がなお続いております。

経済、社会ともに激しく変化する時代を迎えており、こうした変化に対しましては、新たな発想をもって前向きに対応していくことが、いま求められているのではないかと感じているところです。

当所といたしましては、

商工会議所の使命である会事業所の経営安定と持続的発展への支援や、地域商工業の改善発展、地域経済の活性化に向けて、部会や委員会事業を一層強化し、取り組んで参りたいと考えております。

特に、経営支援では、金融や税務など経営の基礎的な部分への支援を強化して参ります。また、地域振興につきましては、昨年度日立市さんとともに「日立市スーパープレミアム商品券発行事業」に取り組んだところですが、企業や業界の自立的発展にむけて、関係業界や行政との連携のもと、時宜を得た事業に取り組んで参ります。

このほか、地域の発展や賑わい・交流を支えるものとして、イベント等のソフト部分の強化はもとより、道路・港湾・鉄道などインフラの整備が欠かせないものと考えております。引き続き関係機関とともに、提言要望活動を強化して参りたいと存じますので、今後とも皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

平成27年度に実施した主な事業



日立市スーパープレミアム商品券発行事業



JX金属株式会社日立事業所長 小野 寛氏(右)



株式会社日立製作所日立事業所長 村山貢一氏(中央)



経営発達支援計画キックオフセミナー



三菱日立パワーシステムズ株式会社日立工場地域統括 福田寿士氏(左)

特別講演会

日立市スーパープレミアム商品券発行事業 JX金属株式会社日立事業所長 小野 寛氏(右)、株式会社日立製作所日立事業所長 村山貢一氏(中央)、経営発達支援計画キックオフセミナー 三菱日立パワーシステムズ株式会社日立工場地域統括 福田寿士氏(左)

1 中小・小規模事業者の経営支援

制度金融による資金調達支援、経営安定相談事業の強化、経営強化支援セミナー等の開催、経営発達支援計画の実施。

2 部会・委員会活動の活発化

《部会》

商業部会 地域イベント支援、人材育成支援(ひたち立商塾の設立)

工業部会 受発注機会の拡大支援(日立地区製造業活性化協議会の共同運営)、ものづくり経営・技術革新支援、人材育成支援(高校生の職場体験事業・日立地区デュアルシステム事業支援)

建設業部会 経営強化支援(市内外の施設等開発事例研究)、人材確保・育成支援

金融財務業部会 部会員による財務・経営支援(経済・金融市場の情報提供)、部会員間の情報交換(部会員共通課題の検討)

観光環境業部会 イベント支援および食による賑わい創出(市内業界イベント支援協力)、関係機関との連携強化

交通運輸業部会 業界イメージアップ研究(先駆的施設事例の情報交換、高校生のインターンシップ事業、部会員間の情報交換)

文化産業部会 会員交流事業の実施、部会員間の情報交換(マイ・ビジネス紹介セミナーの継続)

《委員会》

運営委員会 組織財政基盤強化に関する研究(庶務・財務等に関する調査研究、県連政策委員会への要望事項調整、講演会)

会員サービス委員会 会員福利厚生向上支援(健康管理支援事業の拡充、社員等表彰事業)、会員親睦事業の実施(会員交流会の実施、スポーツ事業)、各種検定試験の実施

産業振興対策委員会 ものづくりを伝承する地域を目指した取組策の研究(茨城県立日立産業技術専門学院等支援機関の活用研究)

情報化委員会 魅力ある情報発信の研究(かいぎしNEWS・市民版の発行、ホームページを活用した情報発信、地域情報メディアとの連携研究)

観光委員会 観光関連事業の実施・協力(さくらまつり関連事業の実施、既資源利活用による交流人口増加策研究)

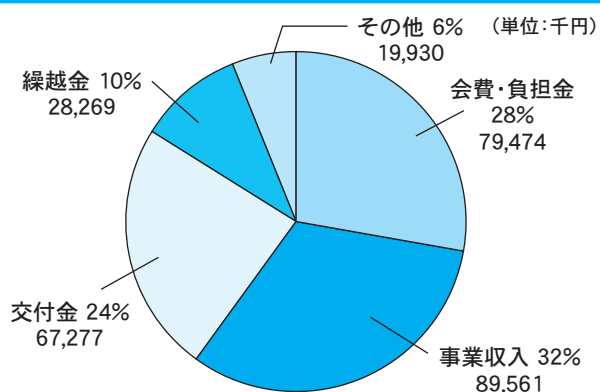
《特別事業》

日立市スーパープレミアム商品券発行事業(発行総額5億7,300万円、加盟店登録765店)

3 運営基盤の強化

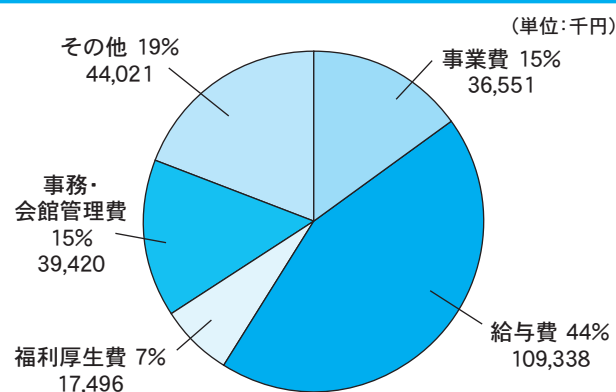
会議所基盤事業の促進「産業活性化と豊かなまちづくりへの要望活動、組織財政強化活動、女性会・青年部の運営支援」

平成27年度 収入の部 収入合計284,511千円



※日立市スーパープレミアム商品券発行事業特別会計 特退金掛金・給付受取を除く

平成27年度 支出の部 支出合計246,826千円



※日立市スーパープレミアム商品券発行事業特別会計 特退金給付・共済事業積立を除く

日本商工会議所の動き

全国商工会議所観光振興大会2016in京都

日本商工会議所は7月11～13日、京都商工会議所、京都府商工会議所連合会とともに、京都市で「全国商工会議所観光振興大会2016in京都」を開催した。大会には全国から約1400人が参加。「2020年オリンピック・パラリンピック開催に向けた交流文化・観光の創造」を大会テーマに、文化を通じた観光立国や地方創生について議論を深めた。全体会議では、観光の視点と知恵をあらゆる産業活動に生かすことなどを盛り込んだ「京都アピール」を採択した。

全体会議の冒頭にあいさつした日商の三村明夫会頭は、「観光振興は地方創生の有効な切り札」と強調。政府が掲げた2020年の外国人旅行者数4000万人とい

文化交流で地方創生「京都アピール」採択

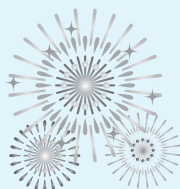
う目標達成に向け、空港・港湾の能力増、宿泊施設の充実や出入国審査などソフトインフラの改善を求めた。



あいさつする三村会頭

日立商工会議所の動き 7月

- 7月1日 監事会
- 文化産業部会正副部会長・運営委員合同会議
- 7月3日 第39回ビジネス実務法務検定試験
- 7月4日 経営安定特別相談
- 7月5日 建設業部会正副部会長会議
- 情報化委員会
- 7月8日 正副会頭会議
- 7月9日 第78回リテールマーケティング検定試験
- 7月10日 第36回福祉住環境コーディネーター検定試験
- 7月11日 観光環衛業部会議員協議会
- 7月12日 制度融資・補助金説明会
- 金融財務業部会意見交換会
- 7月14日 常議員会
- 7月15日 会員サービス委員会
- 7月17日 第3回ビジネスマネジャー検定試験
- 7月24日 会頭杯野球大会準決勝・決勝戦
- 7月25日 第130回通常議員総会
- 消費税軽減税率対策窓口相談等事業講習会
- 7月27日 建設業部会新庁舎建設工事視察研修
- 7月28日 経営発達支援計画評価検討委員会



7月の常議員会

通常議員総会に付議する事項を承認

7月14日、当所で常議員会を開催しました。協議では6月の新入会員(⑩面掲載)を承認。続いて平成28年期日立商工会議所選挙委員選任について協議し選挙委員5名(松山恒男氏、郡司洋子氏、日渡貴夫氏、武士洋一氏、小峰保信氏)を選任しました。(関連記事⑩面掲載)次に7月25日に開催する第130回通常議員総会に付議する事項として、平成27年度事業報告、一般会計と5特別会計(中小企業相談所、法定台帳関係費、特定退職金共済、スーパープレミアム商品券発行事業、退職給与積立金)収支決算承認の件、常議員補欠選任について協議し、全て承認しました。(関連記事②③面掲載)

報告では田山専務理事から議員の職を行う者の変更について、情報化委員会武田委員長から「かきしNEWS市民版発行」について説明がありました。

RITE・HITE FANS

最大で30%の空調コスト削減が可能!!

ゆっくり、やさしい、大きな風。

大風量・低速回転 超大型天井ファン

違いは風にあり。

大風量・低速回転ファンは敷地内の風をより効率よく循環する事を目的としてデザインされています。最適化された低速回転によりRite-Hiteのファンは最も安いコストで最も大きなエリアの空気をより多く動かすようデザインされています。最大で30%の空調コスト削減に繋がります。

【設置例】
・流通センター・製造工場・体育館
・倉庫・イベント会場・球場など

リース・レンタルをご希望の際は、ご相談ください。

Rite-Hiteファン販売・取付・メンテナンス
前野商事株式会社

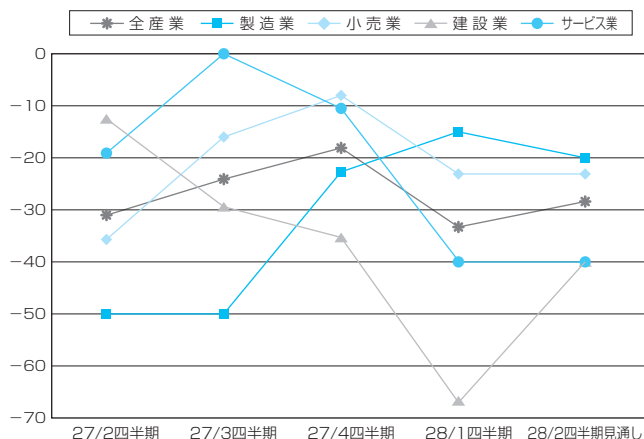
〒317-0063 茨城県日立市若葉町1-17-5 前野ビル
TEL (0294) 23-0233 FAX (0294) 23-0234
E-mail: shoene-plaza@maenoshoji.co.jp

RENEGADE は、
床に設置する自立型です。

屋外設置可能。イベントなどの暑さ対策に最適!!

■ ■ ■ 業況DIの推移 ■ ■ ■

	平成27年度			平成28年度	
	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	今後の見通し (7月~9月)
全産業	▲31.1	▲24.1	▲18.1	▲33.3	▲29.6
製造業	▲50.0	▲50.0	▲22.7	▲15.0	▲20.0
小売業	▲35.7	▲16.0	▲8.0	▲23.1	▲23.1
建設業	▲12.5	▲29.4	▲35.3	▲66.7	▲40.0
サービス業	▲19.1	0.0	▲10.5	▲40.0	▲40.0



■ ■ ■ 業況判断(DI値)について ■ ■ ■

- 全産業の業況は、▲33.3と前回調査時(▲18.1)から15.2ポイント悪化した。今後の見通しでは▲29.6となり、中小企業の景況感は足元で弱い動きが見られている。
- 製造業においては、▲15.0と前回調査時(▲22.7)から7.7ポイント改善した。今後の見通しでは▲20.0と再び悪化する予想となったが、「好転」から「不変」への変化が主因であり、依然として先行きに対する不透明感強く足踏み状態が続く。
- 小売業においては、▲23.1と前回調査時(▲8.0)から15.1ポイント悪化した。今後の見通しでも、▲23.1と、消費マインド改善を期待する声もあるが、景気の不透明感が増す中、先行きへの慎重な見方が続く。
- 建設業においては、▲66.7と前回調査時(▲35.3)から31.4ポイントマイナス幅が拡大した。今後の見通しでは▲40.0と改善が見られる予想となったが水準は依然として厳しい。
- サービス業においては、▲40.0と前回調査時(▲10.5)から29.5ポイント悪化した。今後の見通しでも▲40.0が予想され、改善に向けた動きも鈍く足踏み状態が続く予想となった。

■ ■ ■ 業種別概況 ■ ■ ■

製造業	小売業	建設業	サービス業
自動車関連は増加傾向にあったが、建設機械、家電関連は需要低迷により受注減少傾向となり、新規受注や、自社製品の好調なところもあるが、中国向け輸出の減少やイギリスのEU離脱など懸念材料も多く、先行きに対する不透明感から慎重な見方が多い。	消費者の不要な支出を控える傾向が続き、全体的な売上は伸び悩んでいる。消費税増税の再延期による消費者マインド改善を期待する声も聞かれるが、需要減・供給過剰の環境下での価格競争によるデフレ化の進行も懸念されている。	民間工事、公共工事共に発注数が減少する中、慢性的な人材不足による受注機会の損失や人件費の上昇が足かせとなっている。 消費税増税を含めた景気の不透明感や金融市場の不安定な推移による設備投資延期の動きもあり、先行きへの慎重な見方が続く。	観光・物流関連では、燃料費が抑えられる一方、ドライバー不足や人材確保に伴う人件費上昇が足かせとなり、物量も伸び悩んでいることから一進一退の状況が続く。飲食業関連では、4月の歓送迎会シーズンにより売上は増加したものの、客単価は低く節約志向の高まりが伺える。

平成28年度第1四半期

早期景気観測調査

日立商工会議所

調査概要について

調査時期 7月(四半期毎に実施)

調査基準 四半期毎の景況感を対前年同期と比較

DI値(景気判断指数)について

- ・DI値は調査項目についての景況判断状況を表す。
(△(+))で上向き、▲(-)で下向き)
- ・強気、弱気等景況感の相対的な広がりの意味する。
DI = (増加・好転・不足等の回答割合) -
(減少・悪化・過剰等の回答割合)

調査対象並びに回収状況

	製造業	小売業	建設業	サービス業	計
対象件数	25	30	20	25	100
回収件数	20	26	15	20	81
回収割合(%)	80.0	86.7	75.0	76.0	81.0

経営安定特別相談室

困った時には早めの相談！

事業経営が不振に陥った時は、「早期に適切な手を打つ」ことが重要なポイントです。受注・販売不振、手形の決済などで事業経営の先行きに不安が生じたらできるだけお早めに『経営安定特別相談室』にご相談ください。

○経営安定特別相談室とは…

経営不振に陥った事業所から相談を受け、再建の見込みがある企業については関係機関との協力により再建の方策を講じるなど倒産を未然に防止することを目的に設置されているのが「経営安定特別相談室」です。相談室では商工調停士等の専門家が相談に応じます。

○商工調停士とは…

中小企業の倒産に関わる諸問題について解決に向けての相談・アドバイスを行ないます。商工調停士は、当所会頭から委嘱されています。

○お申込みにあたって…

経営不振に陥った経緯などをお聞かせいただくとともに相談アドバイスに必要な資料の提出をお願いしています。

● ● ● 相談の手順 ● ● ●

相談申込



相談内容の検討

- ・経営、財務内容の把握と分析
- ・倒産防止の方策の検討

調停

債権者等関係者
への協力要請



- ・金融斡旋
- ・手形処理指導
- ・事業転換指導

- ・円滑な整理方法の検討
- ・法的手続き等の指導、助言

相談
所
だ
よ
り

相談無料・秘密厳守 お申込およびお問合せは経営支援課まで。

自治・振興金融融資制度

【自治金融】

- 限度額 1,000万円
- 期間 運転7年 設備7年
- 保証人 個人事業主は原則不要。
法人の場合は代表者。
※特別な事情がある場合は、その他に
連帯保証人が必要になります。
- 担保 原則不要
- 利率 1.20% (平成28年8月1日現在)

【振興金融】

- 限度額 2,000万円
- 期間 運転7年 設備7年
- 保証人 個人事業主は原則不要。
法人の場合は代表者。
※特別な事情がある場合は、その他に
連帯保証人が必要になります。
- 担保 必要に応じて徴求
- 利率 1.30% (平成28年8月1日現在)

※どちらも年利1.0%の利子補給が受けられます。お申込み・お問合せはお近くの金融機関または経営支援課まで

小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経)

【マル経制度】

- 限度額 2,000万円
※1,500万円超は事業計画書添付
- 期間 運転7年 設備10年
- 保証・担保 原則不要
- 利率 1.30% (平成28年8月1日現在)

【マル経をご利用頂ける方】

- 日立市内(十王地域を除く)で1年以上継続して同一事業を営んでおり、税務申告をしている方
 - 当所の経営指導を原則として6ヶ月以上受けている方
 - 従業員20名以下(商業・サービス業は5人以下)の小規模事業者の方
 - 所得税(法人税)、事業税、住民税を完納している方
- ※年利1.10%の利子補給が受けられます。
お申込み・お問合せは経営支援課まで

「静かな時限爆弾」—アスベストの入った屋根材の葺き替えに！

安全 安心な
石綿飛散防止工法

シールドサクシヨン工法

関東初！
県内唯一！

お宅の屋根は
大丈夫ですか？

屋根の葺き替えをお考えの方、まずはお気軽にお電話でご相談ください！

※平成16年以前に製造された屋根材(カラーベスト)には
アスベストが含まれております。
(ご心配な方は当店にご相談ください！)

施工店

屋根・外装・板金工事

宮原瓦工業株式会社

■本社 〒319-1234 茨城県日立市大和田町627 ■いわき営業所

TEL 0294-52-5482(代) FAX 0294-53-1805